

浜の応援団プロフィール		連携 協力 分野	<input checked="" type="checkbox"/> 養殖業	<input type="checkbox"/> 外食
			<input checked="" type="checkbox"/> 養殖業以外	<input checked="" type="checkbox"/> 観光・交流・地域活性
			<input checked="" type="checkbox"/> 加工	<input checked="" type="checkbox"/> その他
		<input type="checkbox"/> 流通		
		<input type="checkbox"/> 小売り		
応援団になっていただける方のお名前又は団体名		ふりがな かぶしがいいしゃ えこにくす 株式会社 エコニクス		
略歴又は活動内容		弊社は40年以上にわたり、北海道・東北の海域において、潜水調査や海域調査、水産関連施設づくり、地域の計画策定などに携わり、常に地域と向き合いながら水産振興に関わってきました。 現在は、これまでの経験より得たノウハウと最新の技術に基づき、沿岸域の環境保全と漁業者の所得を増加させることを目標に、地域に即した総合コンサルティングを実施しております。		
ご住所	<input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開)	〒 0040015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目2番14号		
関連ホームページ等		http://www.econixe.co.jp/		
生年月日又は 設立年月日等	<input checked="" type="checkbox"/> (公開) <input type="checkbox"/> (非公開)	昭和48年12月 職員数110名(2014/5/21現在)、資本金5千万円		
水産業との連携・協力の実績について		<ul style="list-style-type: none"> ●藻場LANDプロジェクト(地域協働型の藻場造成、企業のCSR費用の活用)による沿岸藻場の再生を実施。 ●地域資源の再開発を実施(ハタハタの産卵基質となる人工海藻の設置、マナマコ資源量調査・放流試験など)。 ●海洋深層水に関する調査、計画、設計、施工を実施。 ●ビジョンや計画の策定を支援。 ●各種講習会の企画・運営や講師の派遣、技術サポートの実施。 		
浜の応援団として連携・協力したい内容について		<p>それぞれの地域の沿岸環境を診断し、そして再生をさせ、漁場の基礎生産力の底上げをおこなう必要があります。これらを進める上での様々な施策について、浜の関係者の目線で共に考えていくことに尽力いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●海域環境の保全と水産資源増大に役立つ漁港・漁場整備計画の策定、地域にマッチングした水産関連施設の計画・設計・施工監理のお手伝いをします。 ●生物の生育・生息環境や沿岸域の生態系、海域の物理・化学環境の調査を行い、漁業活動や沿岸環境保全に役立つコンサルティングを行います。 ●沿岸域の地形測量の他、藻場、底質の分布図作成、魚礁・漁具の位置測量を行い、水産分野と連携するコンサルティングを実施します。 ●漁業者の所得を増加させるため、行政・漁協・地元住民等との橋渡しを行い、漁業者や地域が主体となる新たな活動をお手伝いします。 		
連携・協力の活動エリア		活動 エリア	北海道地区,東北地区	具体的な 活動エリア
その他		【エコニクス マリン ラボ】 〒040-0051 北海道函館市弁天町20番5号 函館市国際水産・海洋総合研究センター 101号室 TEL:(0138)85-8737 FAX:(0138)85-8738 ※平成26年6月、函館に上記研究拠点を開設しました。		

ご 連 絡 先	a-nishikawa[アットマーク]econixe.co.jp		
	TEL:	011-807-6811	FAX: 011-807-6800
ご連絡方法	<input checked="" type="checkbox"/> E-Mail	<input checked="" type="checkbox"/> TEL	<input checked="" type="checkbox"/> FAX
団体等の場合は、以下についてもご記入下さい。			
ご担当部署名	環境事業部		
ご担当者名	ふりがな	にしかわ あきひで	
		西川 明豪	

※メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。